



**JFE**

# JFEグループ インベスターズ・ミーティング

2017年11月1日

JFEホールディングス(株)



# 目次

JFE

---

- JFEグループ2017年度上期決算  
及び 2017年度業績見通し
  
- 配当について

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

# JFEグループ 2017年度 上期決算

## 2017年度 上期決算

JFE

(億円)

	2016年度 上期	2017年度 上期	増減
売上高	14,995	17,253	2,258
営業利益	40	965	925
営業外損益	▲141	49	190
<b>経常利益</b>	<b>▲101</b>	<b>1,014</b>	<b>1,115</b>
特別損益	35	193	158
税前利益	▲65	1,207	1,272
税・非支配株主損益	▲18	▲337	▲319
親会社株主帰属 当期純利益	▲84	870	954

## 2017年度 上期決算

セグメント別売上高/経常利益

(億円)

	2016年度 上期	2017年度 上期	増減
鉄鋼事業	10,724	12,947	2,223
エンジニアリング事業	1,753	1,602	▲151
商社事業	7,758	9,162	1,404
調整額	▲5,240	▲6,459	▲1,219
<b>売上高</b>	<b>14,995</b>	<b>17,253</b>	<b>2,258</b>
鉄鋼事業	▲244	846	1,090
エンジニアリング事業	76	25	▲51
商社事業	76	162	86
調整額	▲10	▲20	▲10
<b>経常利益</b>	<b>▲101</b>	<b>1,014</b>	<b>1,115</b>



## 2017年度 上期決算

セグメント別売上高/経常利益

(億円)

	2017年度上期		増減
	前回見通し	実績	
鉄鋼事業	13,000	12,947	▲53
エンジニアリング事業	1,600	1,602	2
商社事業	9,050	9,162	112
調整額	▲6,650	▲6,459	191
売上高	17,000	17,253	253
鉄鋼事業	850	846	▲4
エンジニアリング事業	15	25	10
商社事業	150	162	12
調整額	▲15	▲20	▲5
経常利益	1,000	1,014	14

# JFEグループ 2017年度 連結業績見通し



# 2017年度業績見通し

JFE

対 前回

(億円)

	2017年度見通し(前回)		2017年度見通し(今回)		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高(a)	17,000		17,253	36,500	253	
営業利益	1,000		965	2,100	▲35	
営業外損益	0		49	▲100	49	
経常利益(b)	1,000	2,000	1,014	2,000	14	0
特別損益	200	200	193	200	▲7	0
税前利益	1,200	2,200	1,207	2,200	7	0
税・非支配株主損益	▲350	▲700	▲337	▲700	13	0
親会社株主帰属 当期純利益	850	1,500	870	1,500	20	0

ROS(b/a)

5.9%

5.9%

5.5%

0.0%

## 2017年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

JFE

対 前 回

(億円)

	2017年度見通し(前回)		2017年度見通し(今回)		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄鋼事業	13,000	/	12,947	27,200	▲53	/
エンジニアリング事業	1,600		1,602	4,200	2	
商社事業	9,050		9,162	18,300	112	
調整額	▲6,650		▲6,459	▲13,200	191	
<b>売上高</b>	<b>17,000</b>		<b>17,253</b>	<b>36,500</b>	<b>253</b>	
鉄鋼事業	850	1,500	846	1,500	▲4	0
エンジニアリング事業	15	250	25	250	10	0
商社事業	150	280	162	290	12	10
調整額	▲15	▲30	▲20	▲40	▲5	▲10
<b>経常利益</b>	<b>1,000</b>	<b>2,000</b>	<b>1,014</b>	<b>2,000</b>	<b>14</b>	<b>0</b>



# 2017年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2016年度実績		2017年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高(a)	14,995	33,089	17,253	36,500	2,258	3,411
営業利益	40	967	965	2,100	925	1,133
営業外損益	▲141	▲120	49	▲100	190	20
経常利益(b)	▲101	847	1,014	2,000	1,115	1,153
特別損益	35	207	193	200	158	▲7
税前利益	▲65	1,054	1,207	2,200	1,272	1,146
税・非支配株主損益	▲18	▲375	▲337	▲700	▲319	▲325
親会社株主帰属 当期純利益	▲84	679	870	1,500	954	821
ROS (b/a)	▲0.7%	2.6%	5.9%	5.5%	6.6%	2.9% <sup>10</sup>

## 2017年度業績見通し セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前年度

(億円)

	2016年度実績		2017年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄鋼事業	10,724	23,491	12,947	27,200	2,223	3,709
エンジニアリング事業	1,753	4,261	1,602	4,200	▲151	▲61
商社事業	7,758	16,710	9,162	18,300	1,404	1,590
調整額	▲5,240	▲11,373	▲6,459	▲13,200	▲1,219	▲1,827
<b>売上高</b>	<b>14,995</b>	<b>33,089</b>	<b>17,253</b>	<b>36,500</b>	<b>2,258</b>	<b>3,411</b>
鉄鋼事業	▲244	405	846	1,500	1,090	1,095
エンジニアリング事業	76	266	25	250	▲51	▲16
商社事業	76	218	162	290	86	72
調整額	▲10	▲42	▲20	▲40	▲10	2
<b>経常利益</b>	<b>▲101</b>	<b>847</b>	<b>1,014</b>	<b>2,000</b>	<b>1,115</b>	<b>1,153</b>

# JFEスチール 2017年度 上期決算

## 生産・出荷状況

JFE

	単位	2016年度							2017年度		
		1Q	2Q	上期	3Q		下期	年間	1Q	2Q	上期
					4Q	下期					
単独粗鋼生産量	万t	694	706	1,400	712	702	1,413	2,814	712	698	1,410
連結粗鋼生産量	万t	752	762	1,514	766	761	1,527	3,041	753	738	1,491
単独鋼材出荷量	万t	626	634	1,260	643	668	1,310	2,570	614	628	1,242
鋼材輸出比率 (単独・金額ベース)	%	43.6	44.1	43.9	43.3	44.9	44.2	44.0	42.1	44.2	43.2
鋼材平均価格 (単独)	千円/ t	58.5	58.6	58.6	61.5	72.0	66.8	62.8	74.4	73.3	73.8
為替レート	円/ ドル	111.1	103.5	107.3	106.1	114.3	110.2	108.8	111.5	110.9	111.2
期末為替レート	円/ ドル	102.9	101.1	101.1	116.5	112.2	112.2	112.2	112.0	112.7	112.7

# 2016年度下期⇒2017年度上期連結経常利益 +197億円内訳

JFE

単位:億円

JFEスチール	2016年度下期 実績	2017年度上期 実績	差異 2016下→2017上
経常利益	649	846	+ 197

- コスト削減 + 150
- 数量・構成 ▲ 30
- 販価・原料 + 700
- 棚卸資産評価差等 ▲ 670
- 償却方法変更影響 + 110
- その他 ▲ 63



合金鉄等の副原料物価上昇 等

合計 + 197

# 2017年度上期 前回⇒今回連結経常利益 ▲4億円内訳

単位：億円

JFEスチール	17年度上期 前回	17年度上期 実績	差異 前回→今回
経常利益	850	846	▲ 4

- コスト削減                    ±    0
- 数量・構成                    ▲    80
- 販価・原料                    ±    0
- 棚卸資産評価差等            +    40
- その他                         +    36

---

合計                                ▲    4

# JFEスチール 2017年度 業績見通し

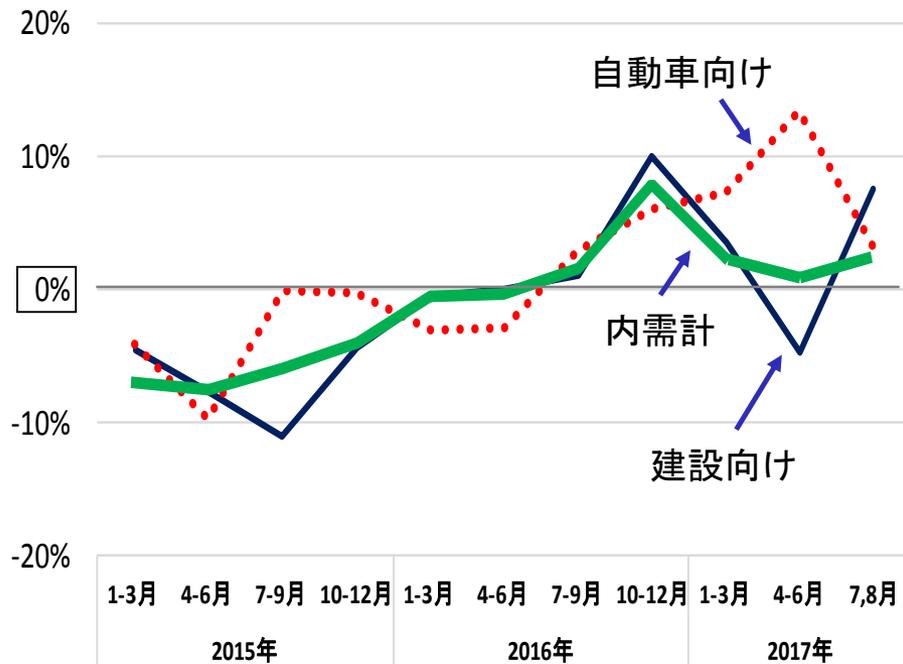
# 足下の事業環境認識(国内)

JFE

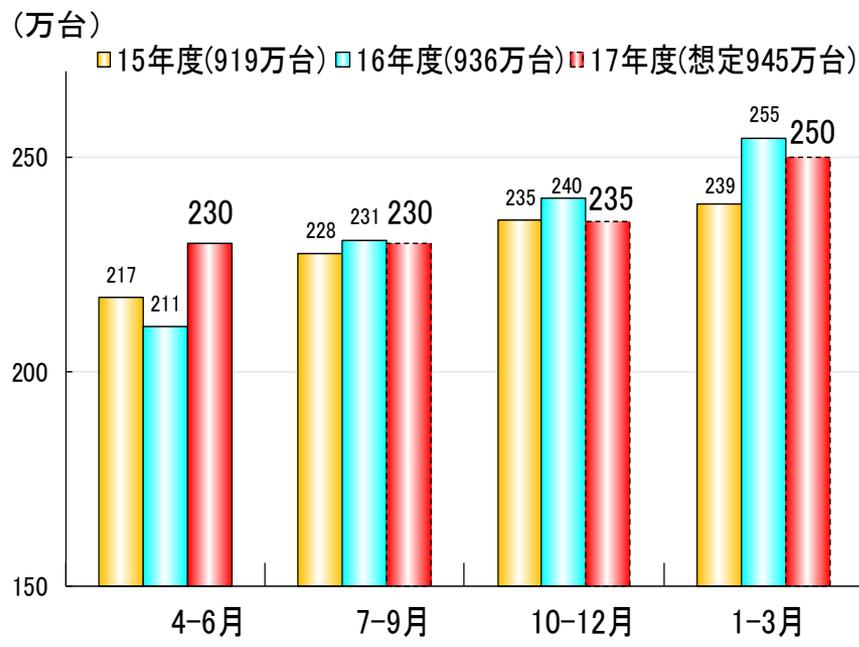
- 2017年1-8月の普通鋼鋼材受注は、内需計が前年同期比+1.8%となった
- 分野別には、製造業は生産が堅調な自動車向けが+8.2%となり、建設向けが首都圏大型再開発や五輪関連案件の本格化などにより+1.3%と底堅く推移している

## 【普通鋼鋼材受注推移】

前年同期比増減



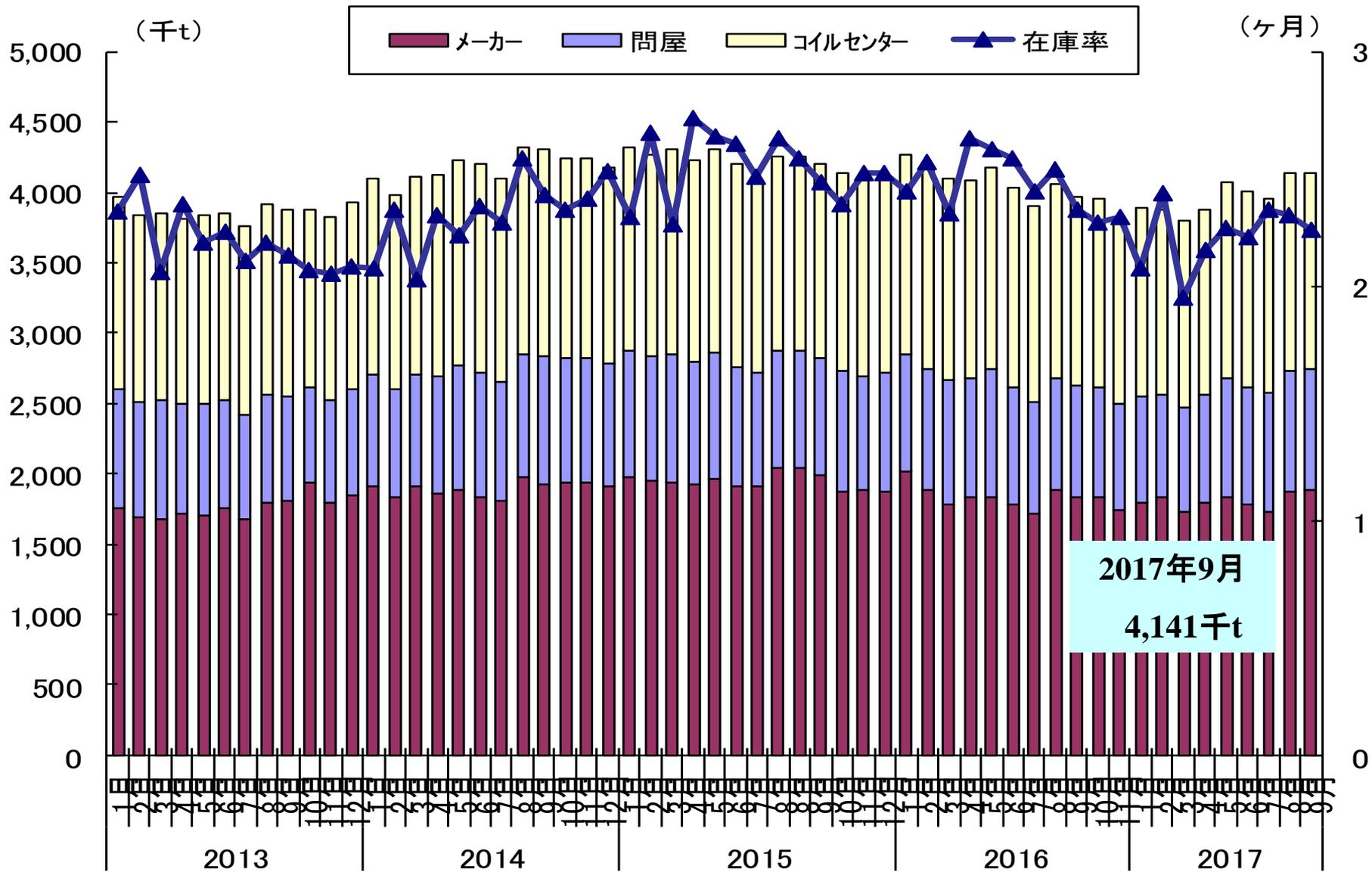
## 【自動車生産台数見通し】



国内販売環境

薄板 3 品在庫

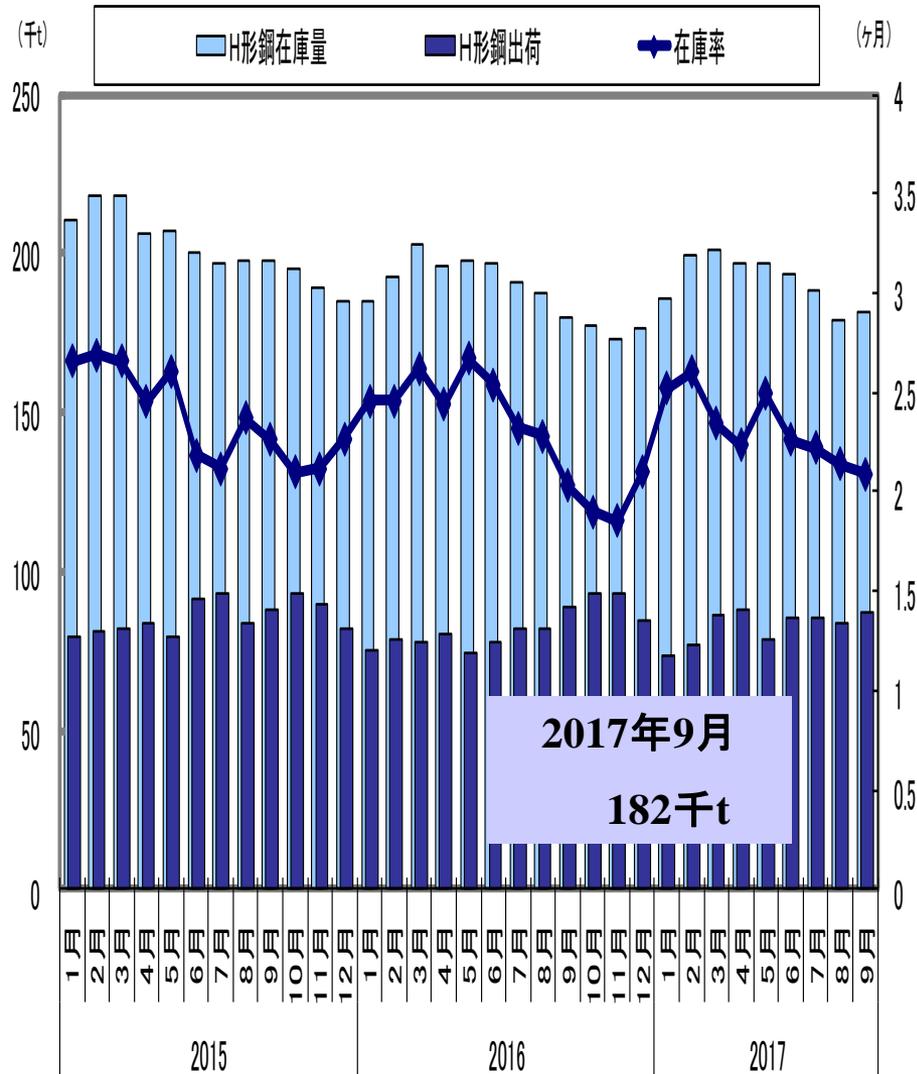
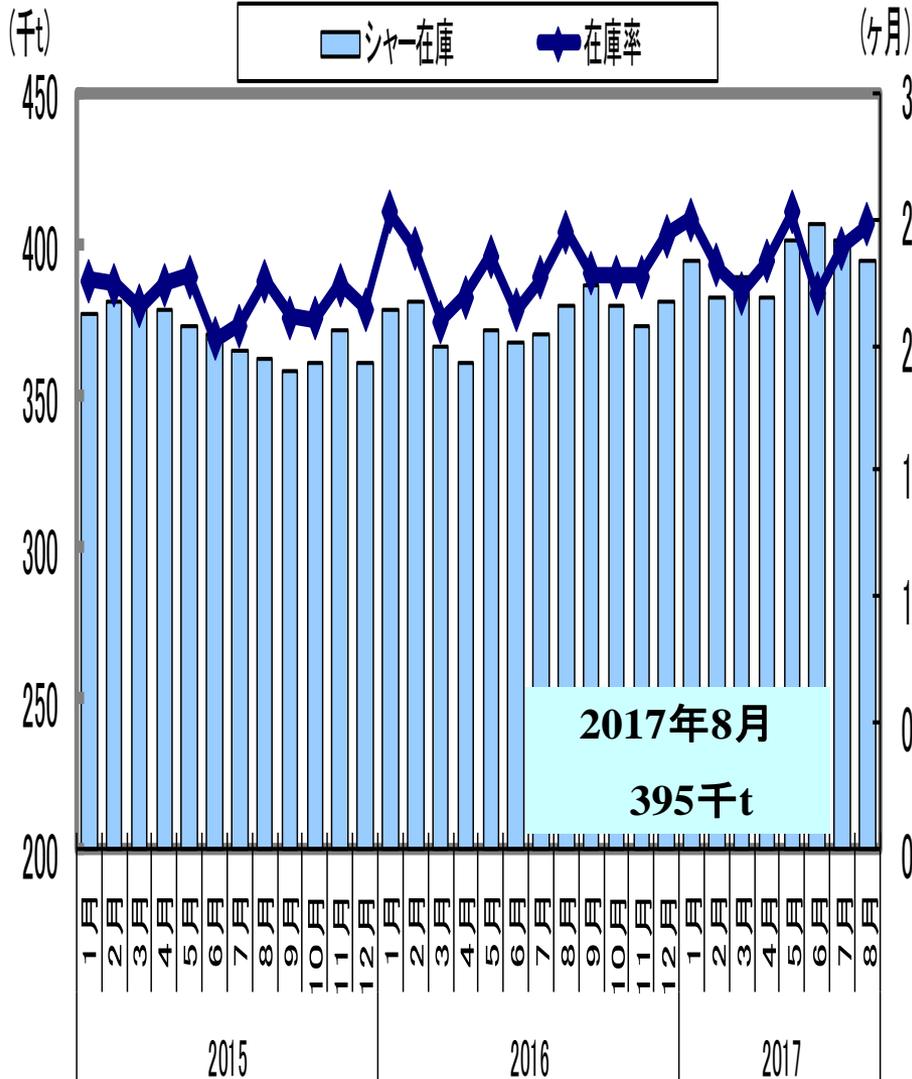
JFE





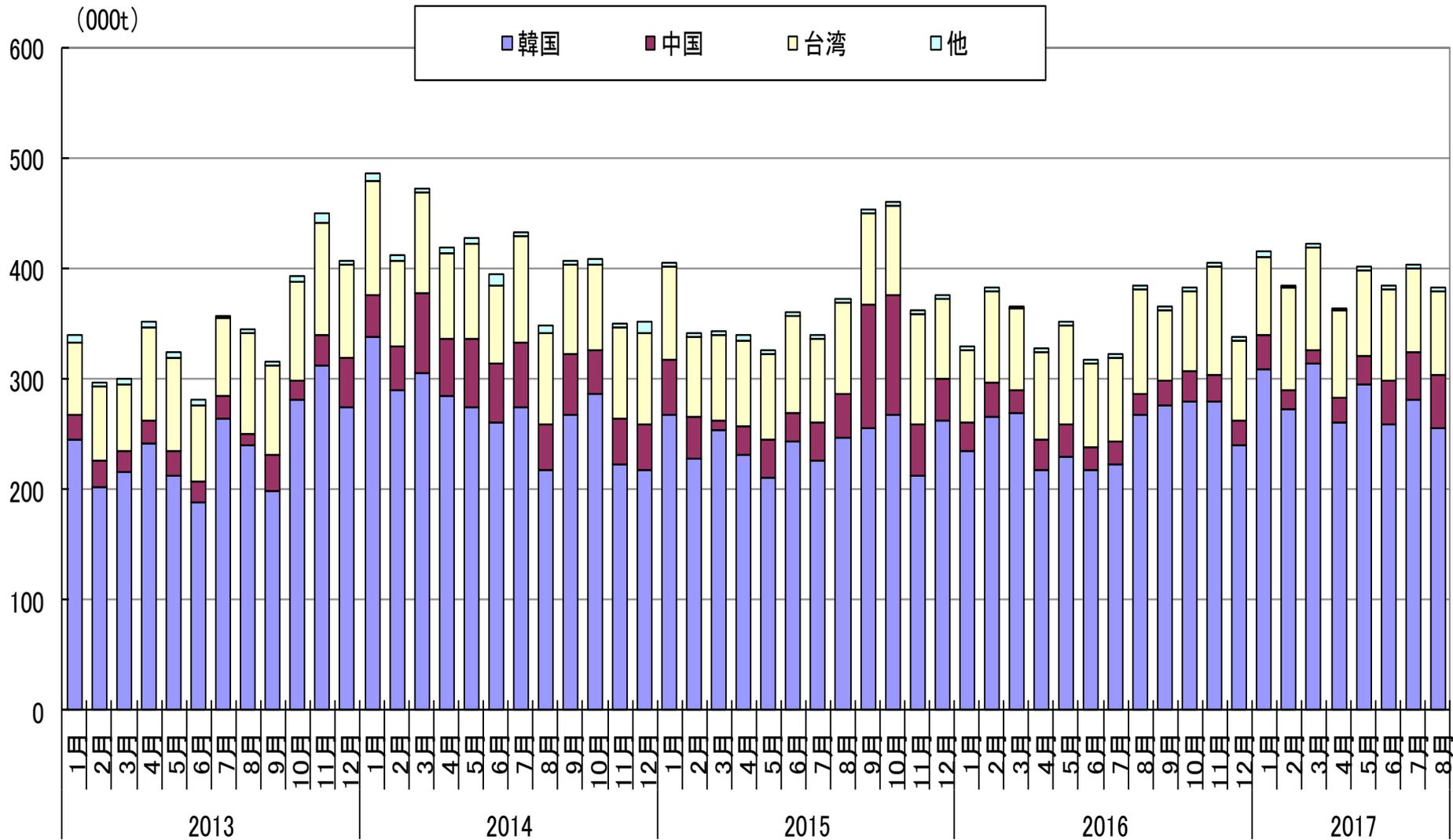
国内販売環境

厚板シャー・H形鋼在庫



国内販売環境

輸入鋼材(普通鋼/国別)



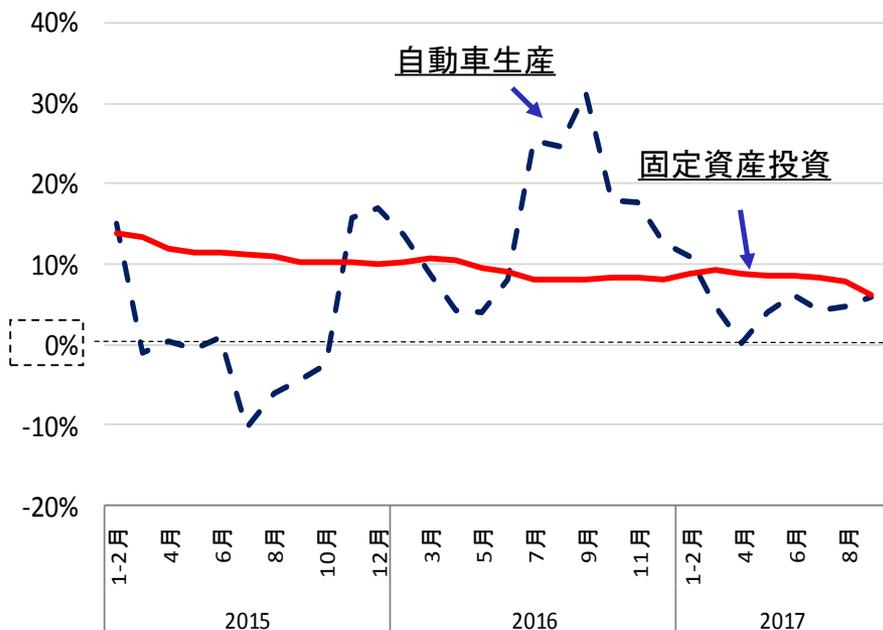
# 足下の事業環境認識(海外)

JFE

- 中国内需は1-9月の鋼材見掛け消費が前年度比+3.9%となり、自動車生産が+5.2%、固定資産投資が+7.5%と、政府による景気下支えもあり堅調に推移
- 中国鋼材市況は、地条鋼の撤廃をはじめとした供給サイドの構造改革に加え、堅調な内需等を背景とした需給バランスの改善により、高値圏で推移している

【中国主要指標推移】

前年同期比増減



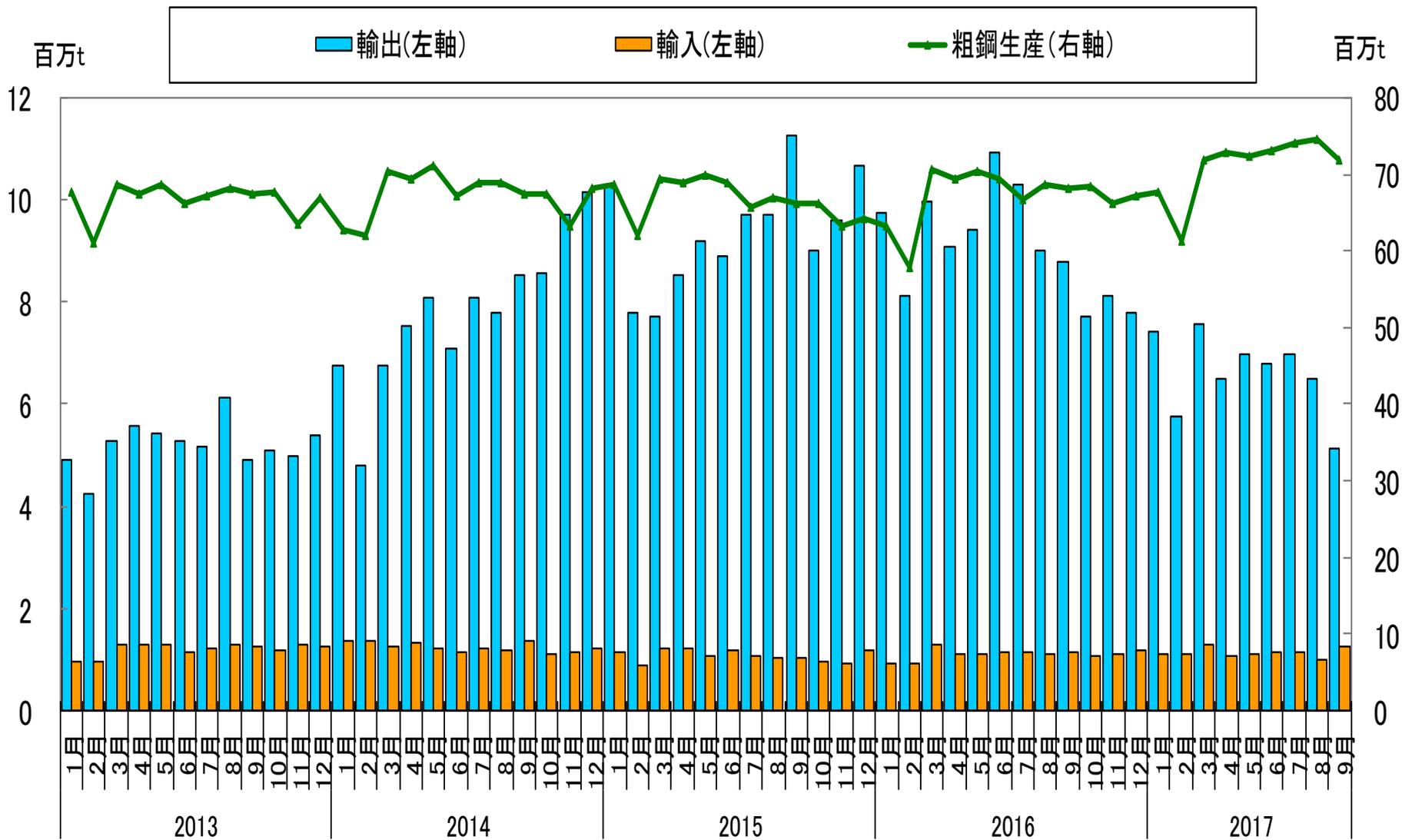
【中国薄板市況推移】

(ドル/t)



海外販売環境

中国粗鋼生産・輸出入

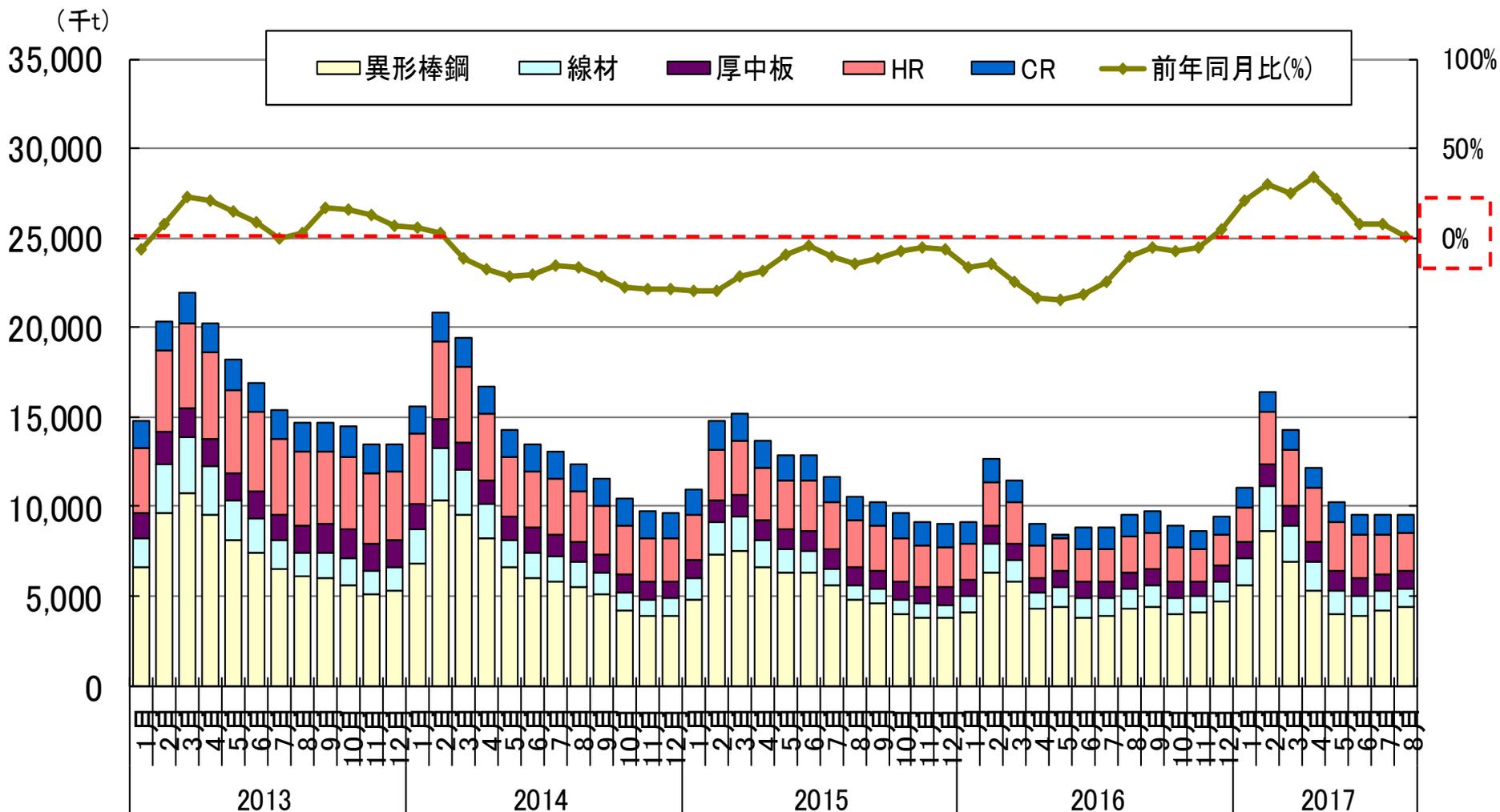


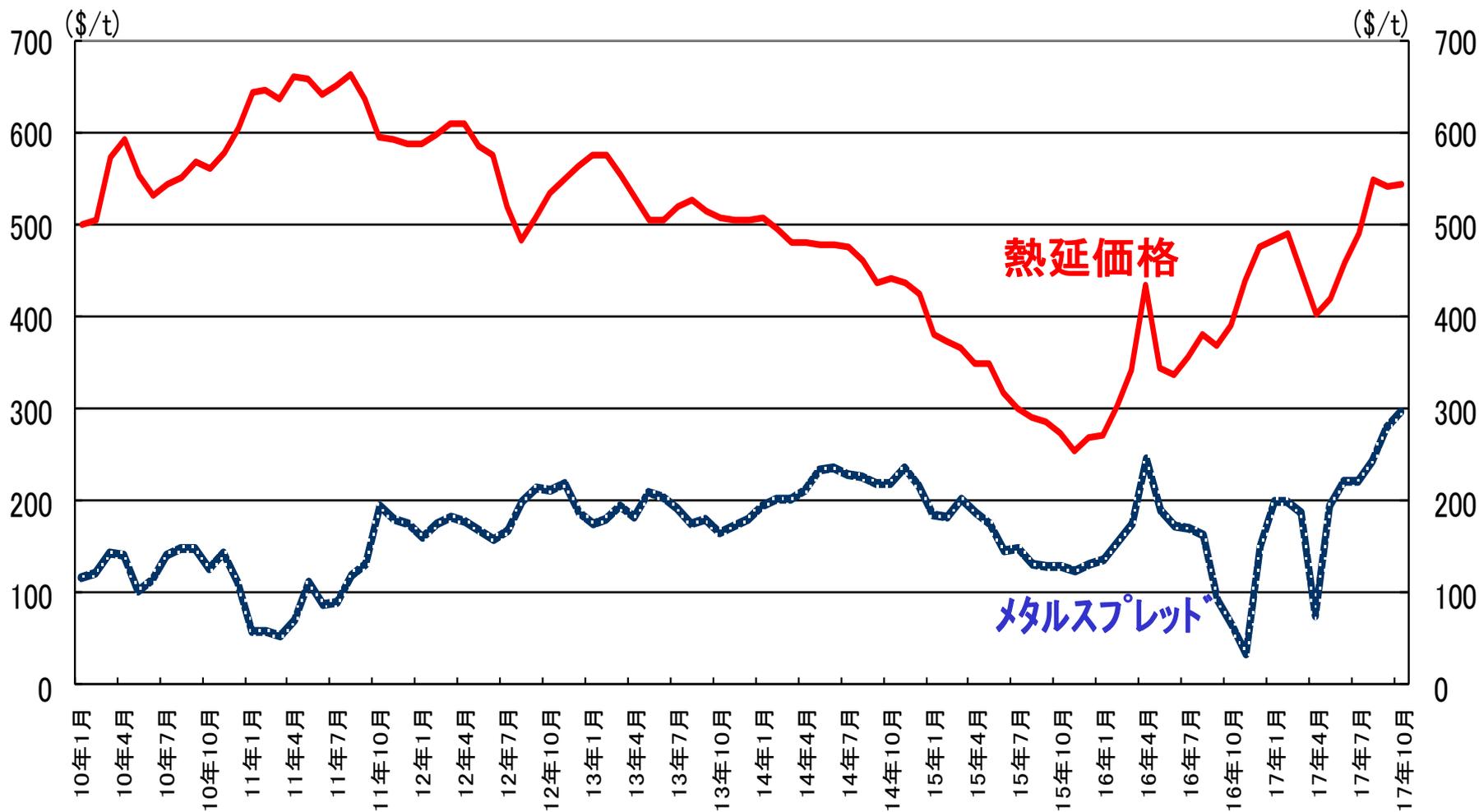
※1,2月粗鋼生産量はWSA推定

海外販売環境

中国品種別在庫数量

JFE





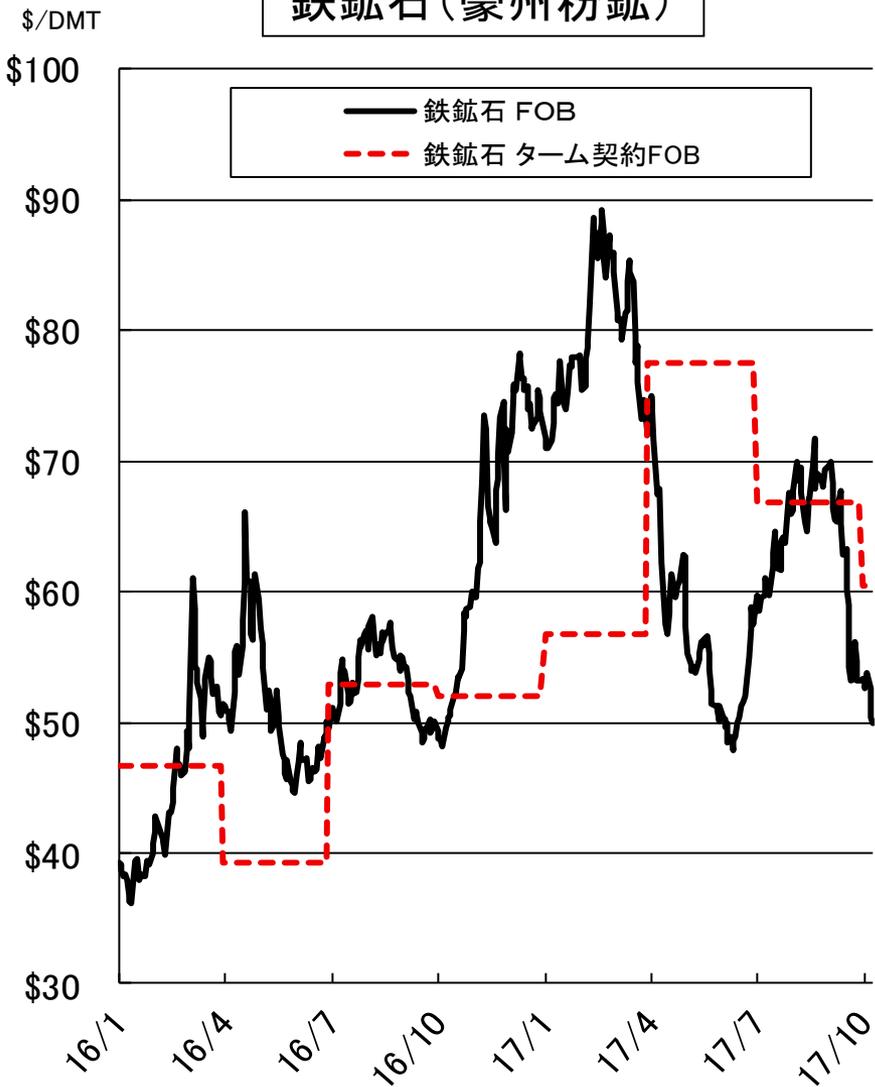
メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

※熱延価格: 中国21都市平均価格、主原料コスト: 粉鉱石、強粘炭国際スポット市況ベース

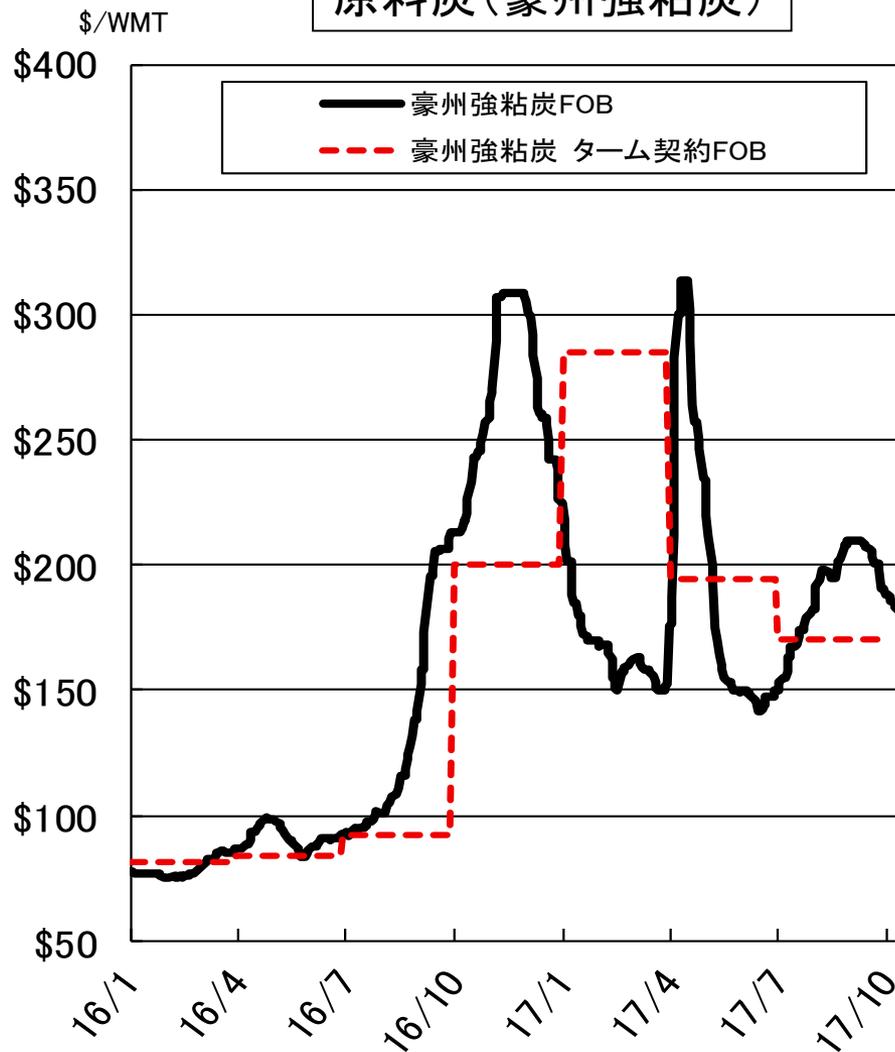


# 原料 主原料市況

鉄鉱石(豪州粉鉱)



原料炭(豪州強粘炭)



原料炭の17年4-6月期以降ターム契約FOBは、インデックス平均を記載  
(4-6月期:3-5月平均、7-9月期:6-8月平均)

# JFEスチール 2017年度業績見通し

JFE

	単位	2016年度	2017年度				
		年間 実績			上期 実績	下期 見通し	年間 見通し
			1Q 実績	2Q 実績			
売上高	億円	23,491	6,364	6,583	12,947	14,253	27,200
経常利益 (ROS)	億円 (%)	405 (1.7%)	486 (7.6%)	360 (5.5%)	846 (6.5%)	654 (4.6%)	1,500 (5.5%)

単独粗鋼生産量	万t	2,814	712	698	1,410	1,460程度	2,870程度
為替レート	円/ドル	108.8	111.5	110.9	111.2	110	110

## 2017年度上期⇒下期連結経常利益 ▲192億円内訳



単位:億円

JFEスチール	2017年度見通し			上下差異 2017上→下
	上期	下期	年間	
経常利益	846	654	1,500	▲ 192

- コスト削減                   + 100
- 数量・構成                   + 90
- 販価・原料                   + 150
- 棚卸資産評価差等           ▲ 150
- その他                       ▲ 382



基盤整備推進に伴う償却費・廃却損増加  
合金鉄等の副原料・資材物価上昇  
受取配当金の季節差 等

合計                           ▲ 192

## 2017年度 連結経常利益 対前年+1,095億円内訳



単位:億円

JFEスチール	16年度 実績	17年度 見通し	年度差異 16→17
経常利益	405	1,500	+ 1,095

- コスト削減                   + 450
- 数量・構成                   + 80
- 販価・原料                   +1,100
- 棚卸資産評価差等           ▲ 250
- 償却方法変更影響           + 280
- その他                       ▲ 565



合金鉄等の副原料・資材物価上昇  
基盤整備推進に伴う償却費・廃却損増加 等

合計                           + 1,095

## 2017年度 前回⇒今回 連結経常利益 0億円内訳



単位:億円

JFEスチール	17年度 前回	17年度 今回	年度差異 前回⇒今回
経常利益	1,500	1,500	0

- コスト削減            ±    0
- 数量・構成            ▲   70
- 販価・原料            +   50
- 棚卸資産評価差等    +   130
- その他                ▲   110



合金鉄等の副原料・資材物価上昇 等

---

合計                    ±    0

## ミャンマーにおいて建材向けの

## 溶融亜鉛めっき・カラー鋼板事業を開始 (2017年10月31日発表)

JFE

## 【事業の狙い】

- ◆ミャンマーは2011年の民主化以降、  
経済発展とともに建材用薄板需要が急速に拡大
- ◆現状は同分野の大半が輸入材だが、  
今後よりきめ細やかなサービスの提供が可能な  
現地生産ニーズが高まる見込み



今後成長が期待される高級建材需要を捕捉する

## 【所在地】



プロジェクト予定地

## 【新会社概要：JFE MERANTI MYANMAR】

1. 総投資額	約85百万米ドル	3. 設備概要	溶融亜鉛めっきライン1基 18万トン/年	塗装ライン1基 10万トン/年
2. 出資比率	JFE スチール :35% 伊藤忠丸紅鉄鋼 :15% Meranti Steel :20%	JFE商事 :15% 阪和興業 :15%	4. 稼働予定	2020年



# JFEエンジニアリング 2017年度 業績見通し

## JFEエンジニアリング 2017年度業績見通し

対 前 回

(億円)

	2017年度見通し (前回)		2017年度見通し (今回)		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
受注高	2,400		2,222	5,000	▲178	
売上高	1,600		1,602	4,200	+2	
経常利益	15	250	25	250	+10	0

## 【主な増減要因(上期)】

- ・受注高 ▲178 出件時期のずれ等により減少
- ・経常利益 +10 コスト発生時期差



JFE

JFEエンジニアリング

## JFEエンジニアリング 2017年度業績見通し

対前年度

(億円)

	2016年度実績		2017年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
受注高	1,869	4,244	2,222	5,000	+353	+756
売上高	1,753	4,261	1,602	4,200	▲151	▲61
経常利益	76	266	25	250	▲51	▲16

## 【主な増減要因(年間)】

- ・受注高 +756 環境分野、社会インフラ分野にて増加
- ・売上高 ▲61 前年度受注高減に伴い減少
- ・経常利益 ▲16 売上高減に伴い減少



JFE

# JFEエンジニアリング 受注内容

JFEエンジニアリング

(単位:億円)

分野	2016年度 実績	2017年度 見通し	増減	2017年度上期 主な受注内容 ★…第2四半期 新規・追加受注案件
環境	1,574	2,000	+426	廃棄物処理施設 基幹改良工事2件 [★2Q:1件] 廃棄物発電プラント 新設[目黒] 複合バイオマス発電PFI事業(運営開始) [豊橋市] 廃棄物発電プラント 新設[リトアニア]
エネルギー	1,489	1,400	▲89	長距離パイプライン建設工事
社会 インフラ他	1,181	1,600	+419	橋梁新設工事[浦安市、★気仙沼湾] 羽田空港滑走路保安施設 基礎工事等 コンテナクレーン更新工事[大井埠頭、★酒田港] ★化学プラント増強工事[シンガポール] 船舶用バラスト水管理システム (商品名:バラストエース)96隻分[★2Q: 93隻分]
合計	4,244	5,000	+756	

# 国内最大規模の複合バイオマス発電PFI事業を開始

JFE

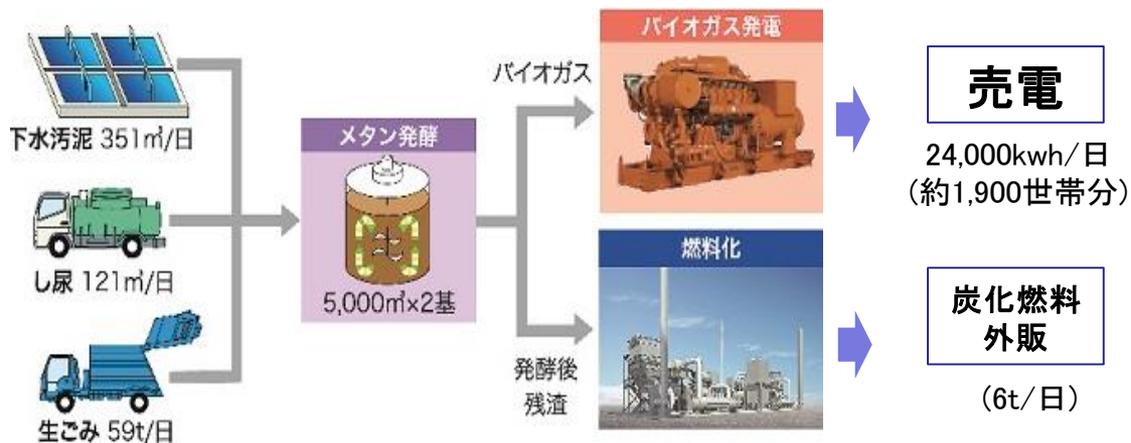
(2017年10月4日発表)

- ▶ プラントの**設計・建設**、PFI事業として20年間の**運営・維持管理**を実施
- ▶ バイオガス発電による**売電**、ボイラ燃料としての**残渣の外販**

廃棄物の完全エネルギー化を実現した**廃棄物処理プラントの先進モデル**として、全国の自治体に対し、今後積極的に提案を行っていく

## 【廃棄物処理フロー】

発酵処理や発電設備に**JFEの独自技術や製品**を導入し、  
廃棄物の完全エネルギー化を実現



## 【事業概要】

事業場所	愛知県豊橋市
契約金額	約148億円(建設・運営)
受注者 (事業主体)	(株)豊橋バイオウィル [出資比率] ・JFEエンジニアリング(株)60% ・鹿島建設(株)他40%

# JFE商事

## 2017年度 業績見通し

## JFE商事 2017年度業績見通し

対前回

(億円)

	2017年度見通し 前回		2017年度見通し 今回		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	9,050		9,162	18,300	+112	
経常利益	150	280	162	290	+12	+10

## 【経常利益の主な増減要因(上期)】

- ・主に販売単価の上昇により増益



# JFE商事 2017年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2016年度実績		2017年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	7,758	16,710	9,162	18,300	+1,404	+1,590
経常利益	76	218	162	290	+86	+72

## 【経常利益の主な増減要因(年間)】

- ・海外グループ会社の収益改善、および販売単価の上昇により増益

## (参考)JFE商事 セグメント別売上高見通し

(億円)

		2016年度 実績		2017年度 見通し		増減	
国内		8,805		9,780		+975	
海外	輸出	3,834	6,383	4,560	7,030	+726	+647
	海外事業	2,549		2,470		▲79	
その他(原材料・資機材・調整額他)		1,522		1,490		▲32	
合計		16,710		18,300		+1,590	



# JFEホールディングス 2017年度 業績見通し



# 2017年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2016年度実績		2017年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高(a)	14,995	33,089	17,253	36,500	2,258	3,411
営業利益	40	967	965	2,100	925	1,133
営業外損益	▲141	▲120	49	▲100	190	20
経常利益(b)	▲101	847	1,014	2,000	1,115	1,153
特別損益	35	207	193	200	158	▲7
税前利益	▲65	1,054	1,207	2,200	1,272	1,146
税・非支配株主損益	▲18	▲375	▲337	▲700	▲319	▲325
親会社株主帰属 当期純利益	▲84	679	870	1,500	954	821
ROS (b/a)	▲0.7%	2.6%	5.9%	5.5%	6.6%	2.9% <sup>41</sup>



JFE

# 一過性要因前経常利益 (JFEホールディングス連結)

(億円)

	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度	
			上期 実績	見通し
売上高	34,317	33,089	17,253	36,500
経常利益	642	847	1,014	2,000
ROS	1.9%	2.6%	5.9%	5.5%
一過性要因	<b>▲780</b>	280	90	30

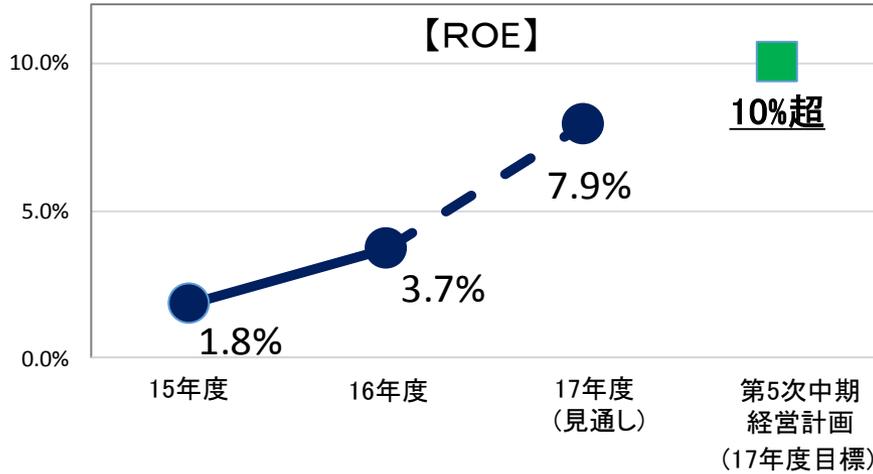
<b>一過性要因前経常利益</b>	<b>1,422</b>	<b>567</b>	<b>924</b>	<b>1,970</b>
ROS	4.1%	1.7%	5.4%	5.4%



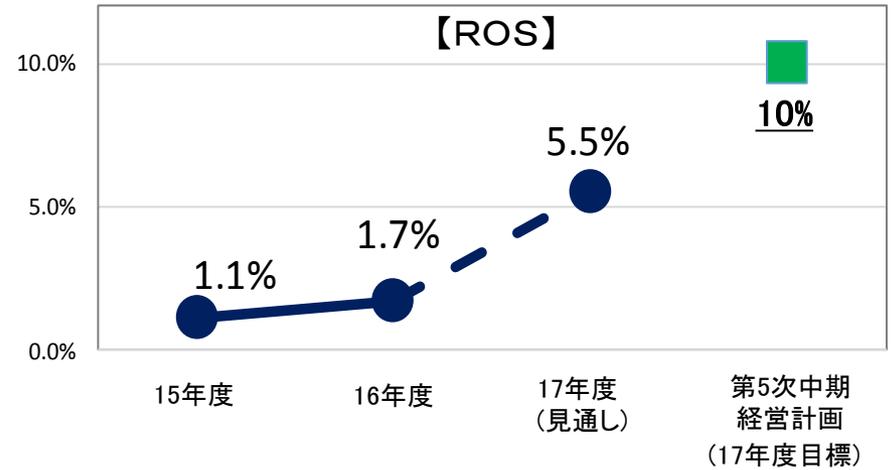
JFE

# 主要指標推移①(第5次中期経営計画対比)

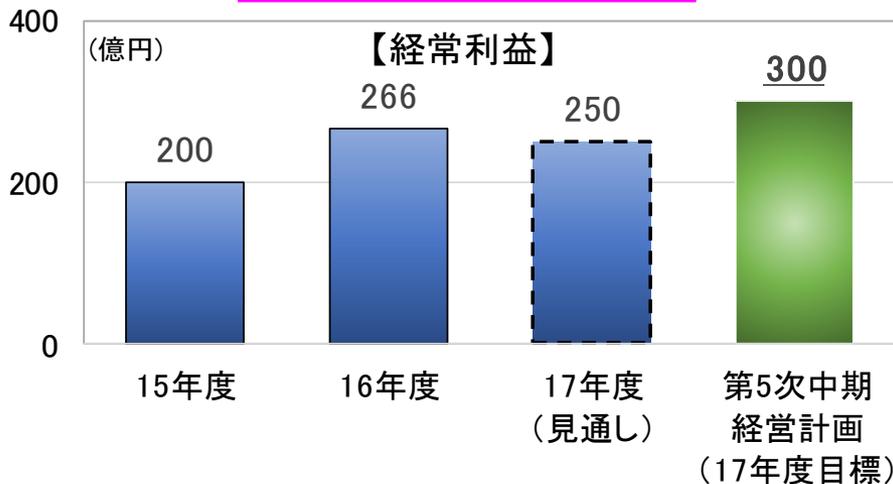
## JFEホールディングス



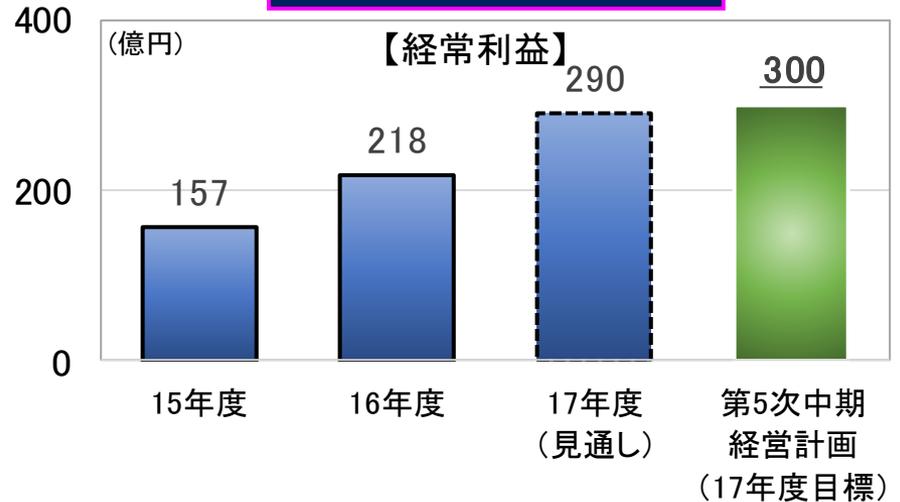
## JFEスチール



## JFEエンジニアリング



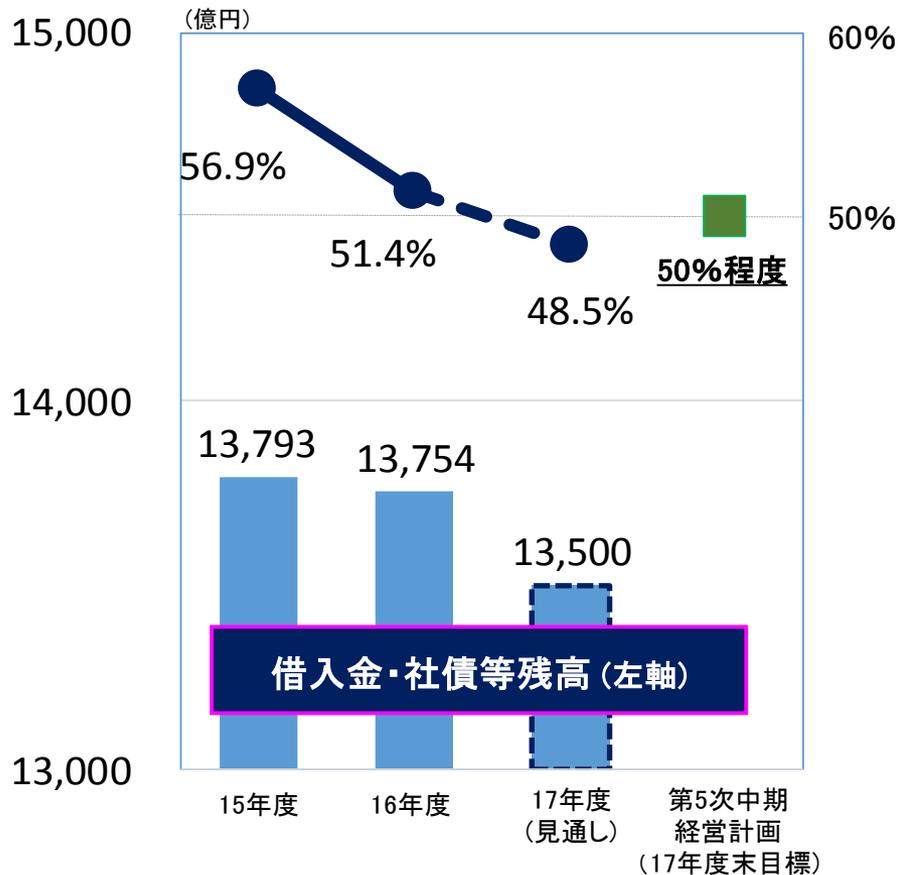
## JFE商事



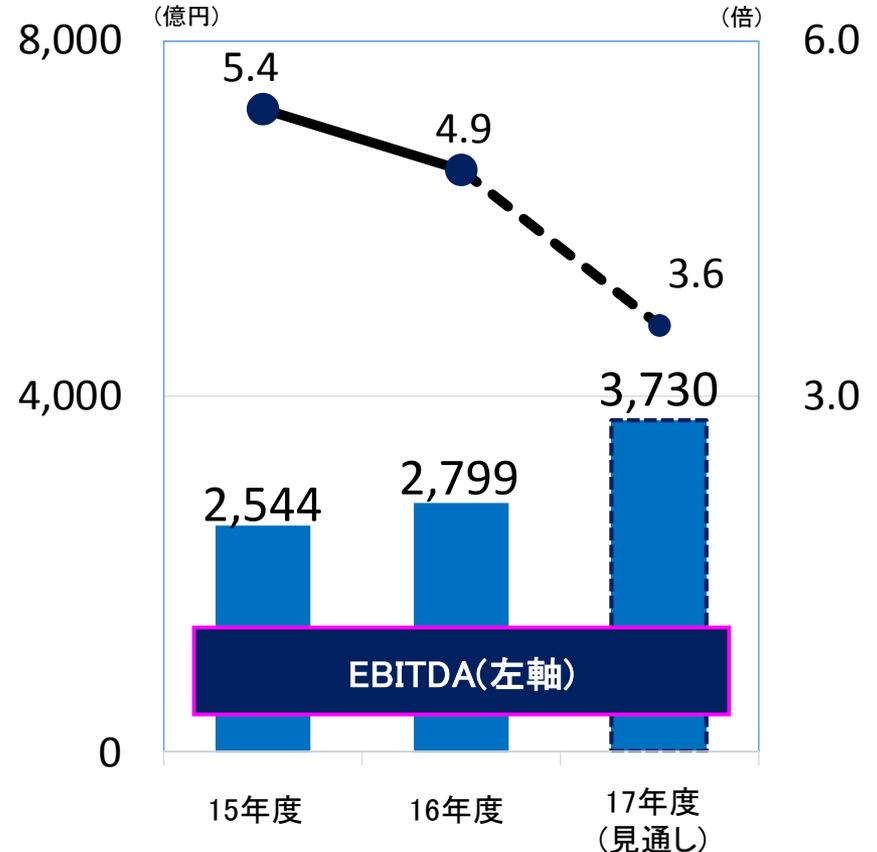
# 主要指標推移②(第5次中期経営計画対比)



D/Eレシオ (右軸)



Debt/EBITDA倍率 (右軸)



■ D/Eレシオ=借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債について、格付機関の評価により資本に算入

■ EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費  
 ■ Debt/EBITDA倍率=借入金・社債等残高/EBITDA

# キャッシュフローの状況

2017年度連結キャッシュフロー(見通し)

(億円)

原資	用途
当期純利益	配当金支払
1,500	350
	運転収支他
	400
	設備投資・投融資
	2,800
減価償却費	
1,600	
資産圧縮	
700	
	借入金返済
	250
3,800	3,800

# 配当について

# 配当について

- 当期の中間配当につきましては、1株当たり30円を支払うことを取締役会にて決議いたしました。
- 期末の配当につきましては、今後、業績動向を見極めつつ検討することとしており、未定であります。

# 参考資料

# 主な財務関連データ

JFE

(見通し)

年度	'03	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17
<b>【主要財務指標】(億円、%)</b>												
経常利益	2,183	5,029	4,005	692	1,658	529	522	1,736	2,310	642	847	2,000
EBITDA ※1	4,323	7,414	6,708	3,371	4,289	3,063	2,606	3,689	4,215	2,544	2,799	3,730
ROS ※2	8.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.6%	4.7%	6.0%	1.9%	2.6%	5.5%
ROE ※3	15.9%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.7%	6.3%	7.7%	1.8%	3.7%	7.9%
ROA ※4	6.5%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.6%	4.5%	5.5%	1.7%	2.3%	4.9%
借入金・社債等残高 (期末)	18,374	12,819	17,687	14,684	14,964	15,936	15,963	15,340	15,017	13,793	13,754	13,500
D/Eレシオ ※5	246.2%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	76.9%	67.9%	59.0%	56.9%	51.4%	48.5%
<b>【1株当たり情報】(円/株、%)</b>												
親会社株主に帰属 する当期純利益	185.8	450.5	355.6	86.3	110.7	-68.7	71.2	177.4	241.6	58.4	117.8	260.1
配当金	30	120	90	20	35	20	20	40	60	30	30	(※) 30
配当性向	16.1%	26.6%	25.3%	23.2%	31.6%	-	28.1%	22.5%	24.8%	51.4%	25.5%	-

※1 EBITDA: 経常利益+支払利息+減価償却費

※2 ROS: 経常利益/売上高

※3 ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本

※4 ROA: (経常利益+支払利息)/総資産

※5 D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債※について、格付機関の評価により資本に算入。

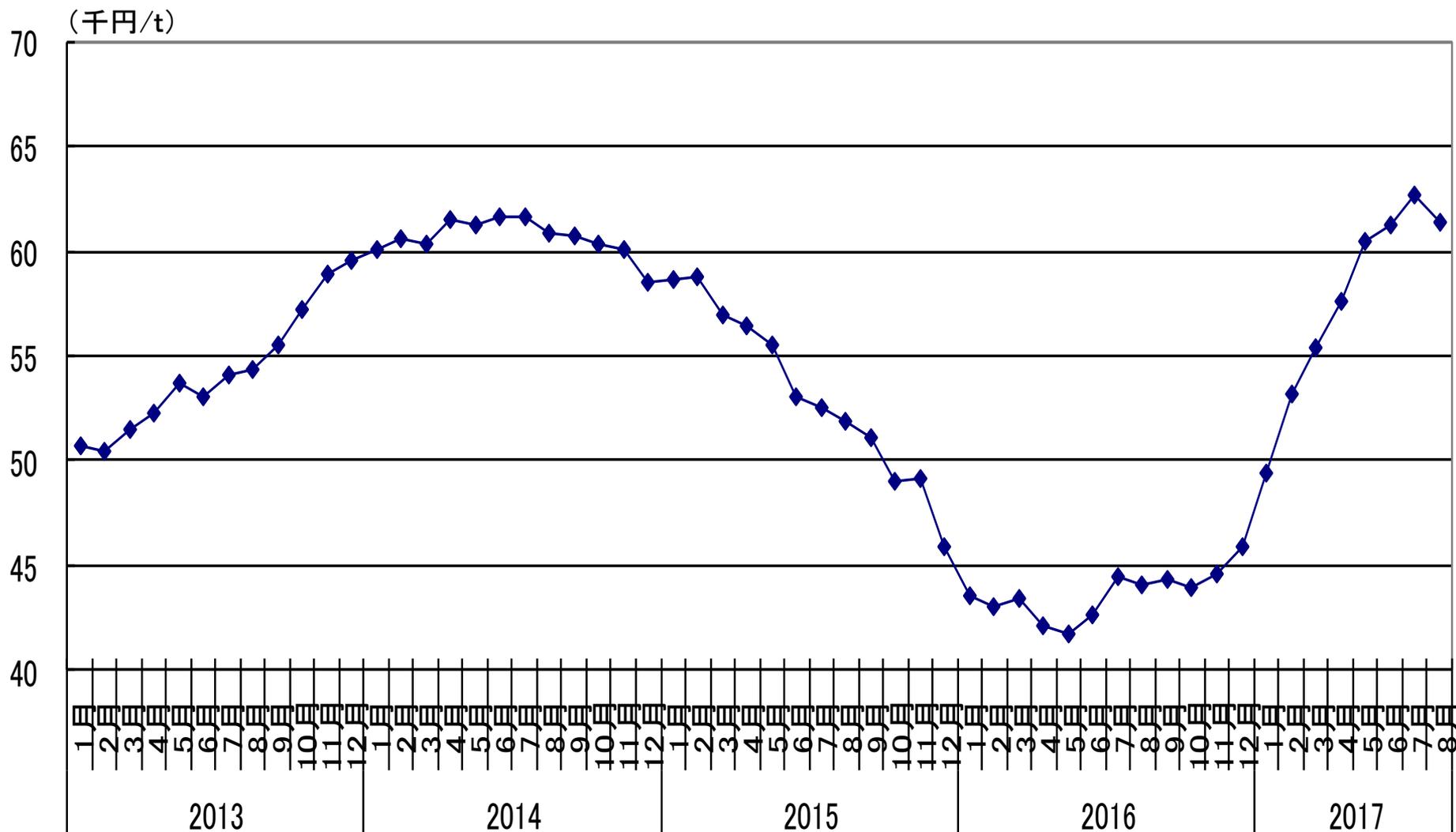
※資本性を併せ持つ負債(劣後特約付ローン)

(※)中間配当

借入実行日	借入金額 (億円)	資本性評価 (%)	資本算入額 (億円)
2013年3月18日	3,000	75%	2,250
2016年6月30日	2,000	25%	500

## 国内販売環境

## 輸入鋼材価格



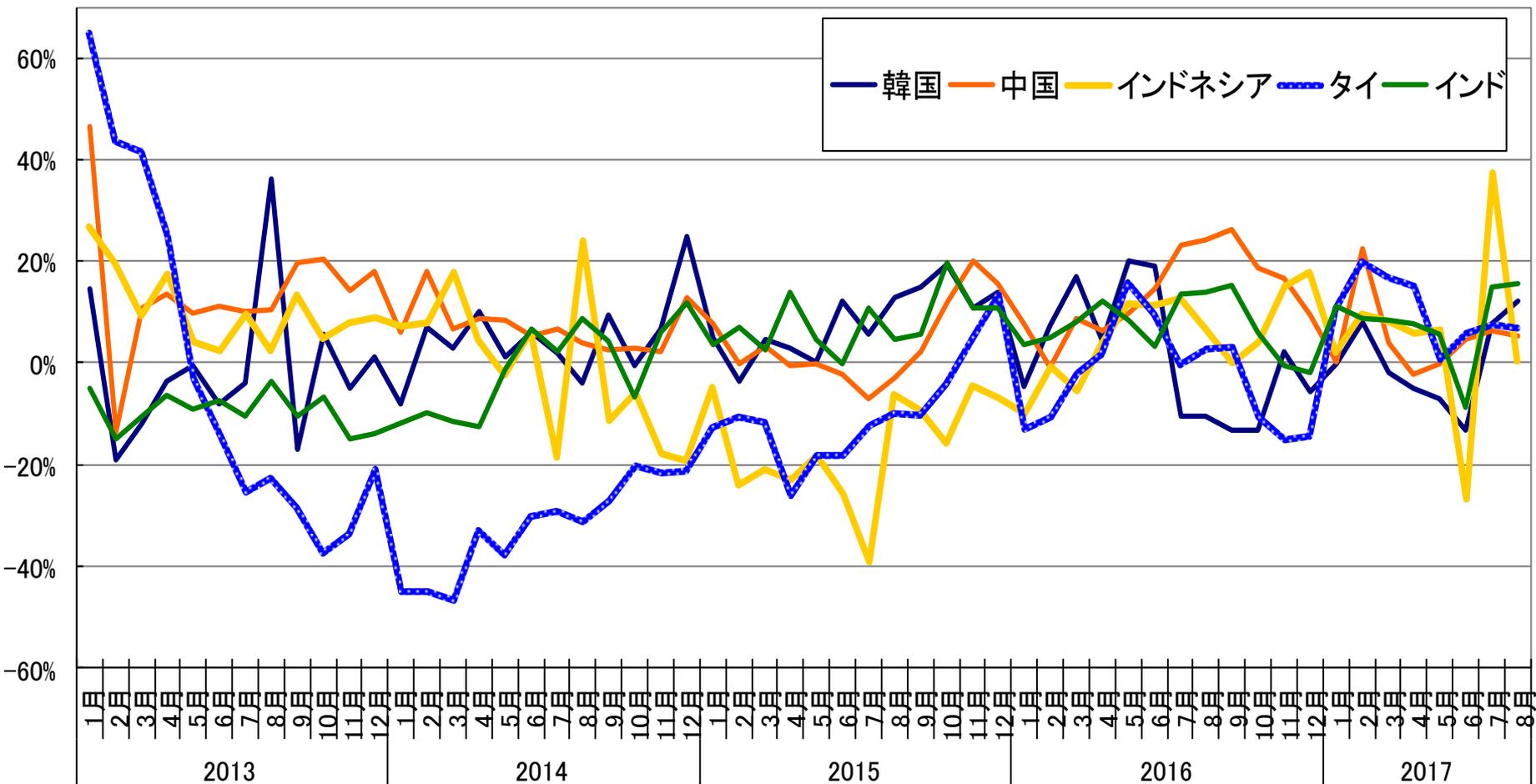
日本鉄鋼連盟データより作成(韓国から輸入の熱延広幅帯鋼)



# 海外販売環境

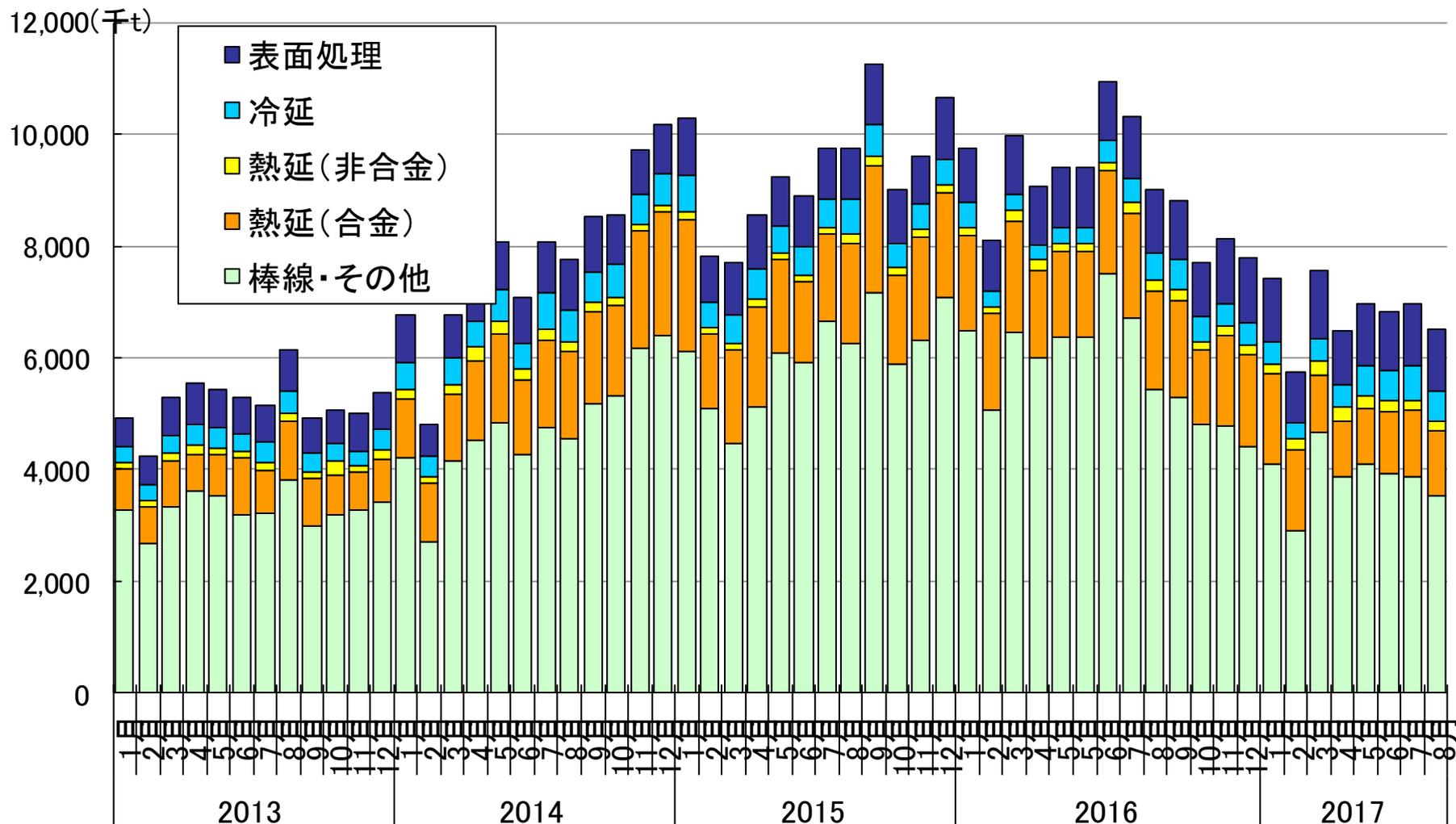
# 主要国自動車販売

自動車販売台数(対前年同月比)



## 海外販売環境

## 中国輸出(品種別)





原料

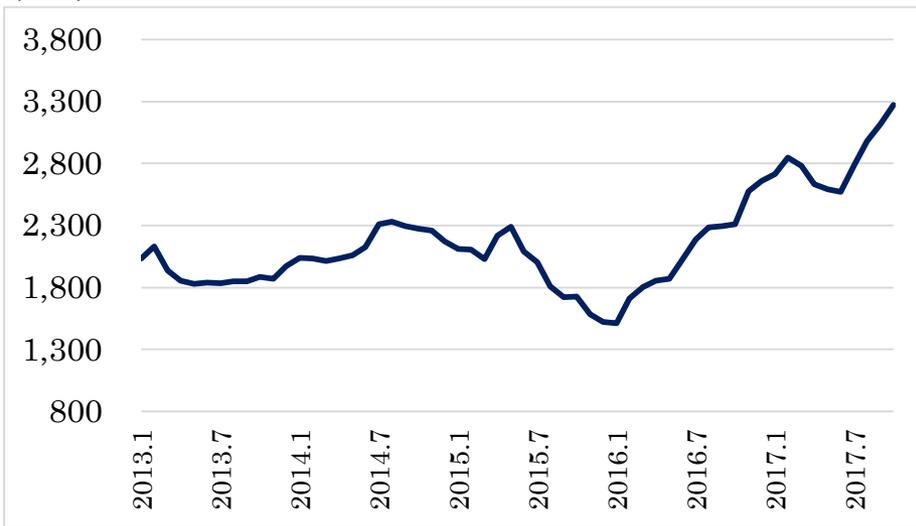
金属市況推移

JFE

(¢/lb) フェロクロム



(US\$/t) 亜鉛



(US\$/t) フェロマンガン



(US\$/lb) モリブデン

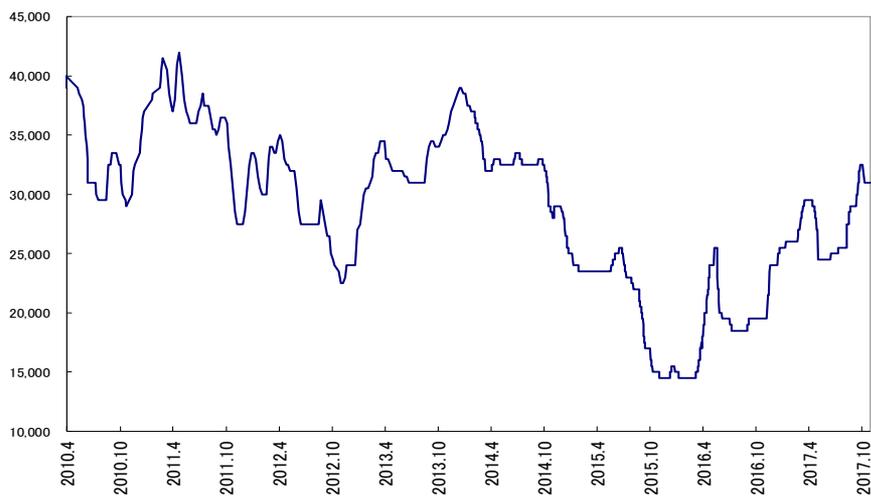




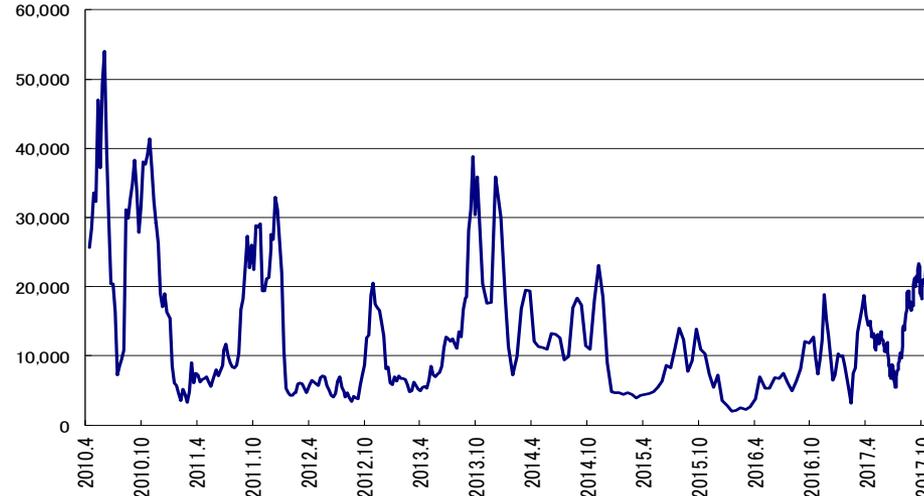
原料

その他原料市況推移

(円/t) スクラップ市況



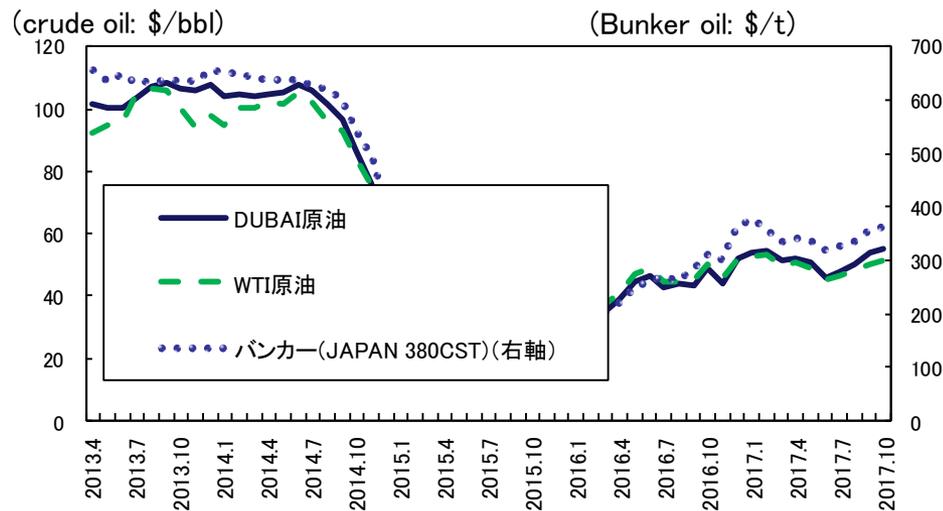
(\$/B) スポット備船市況



(円/t) LNG市況



原油・バンカー市況

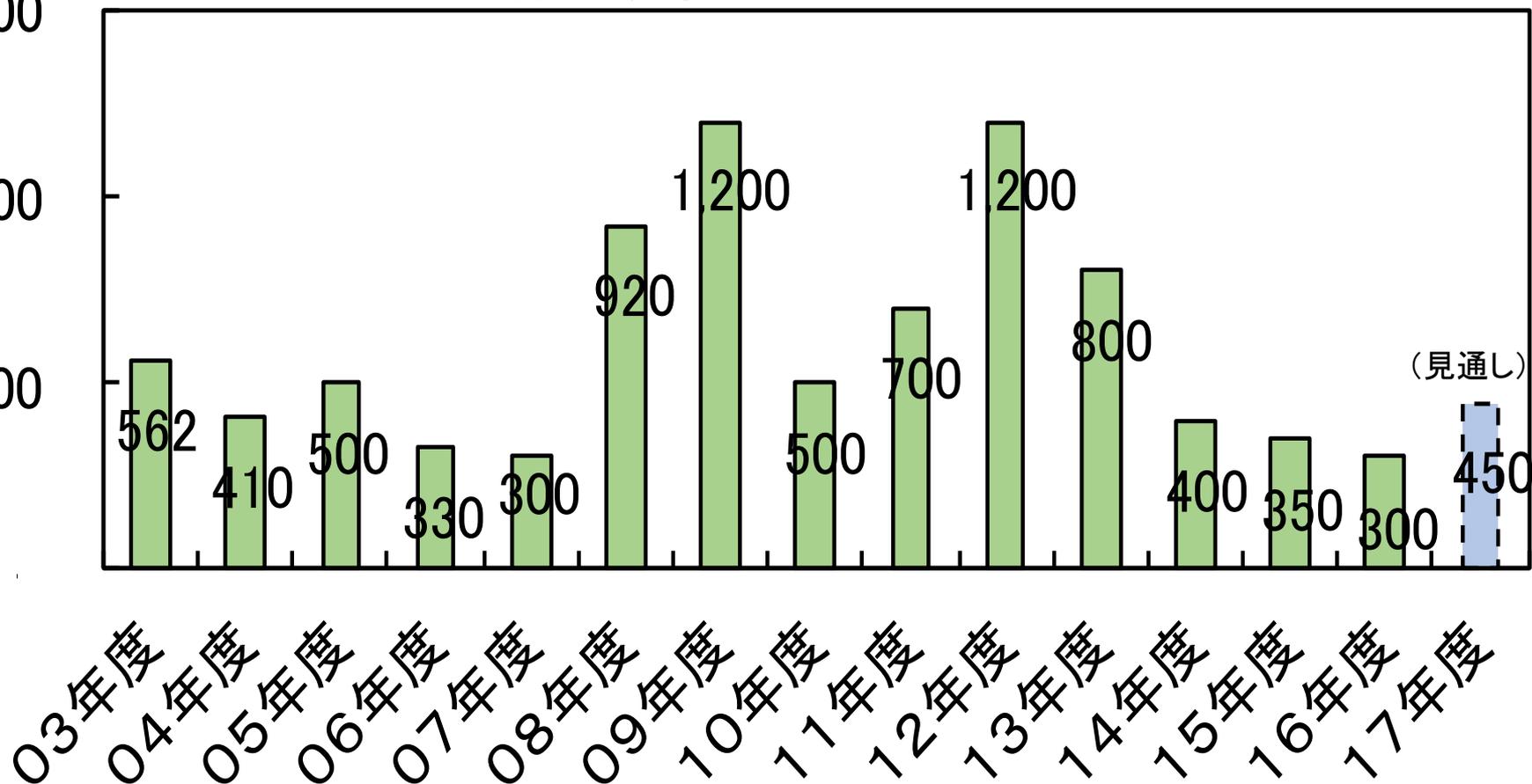


## コスト削減推移(鉄鋼事業)

JFE

(億円)  
1,500

コスト削減額推移(JFEスチール発足以降)

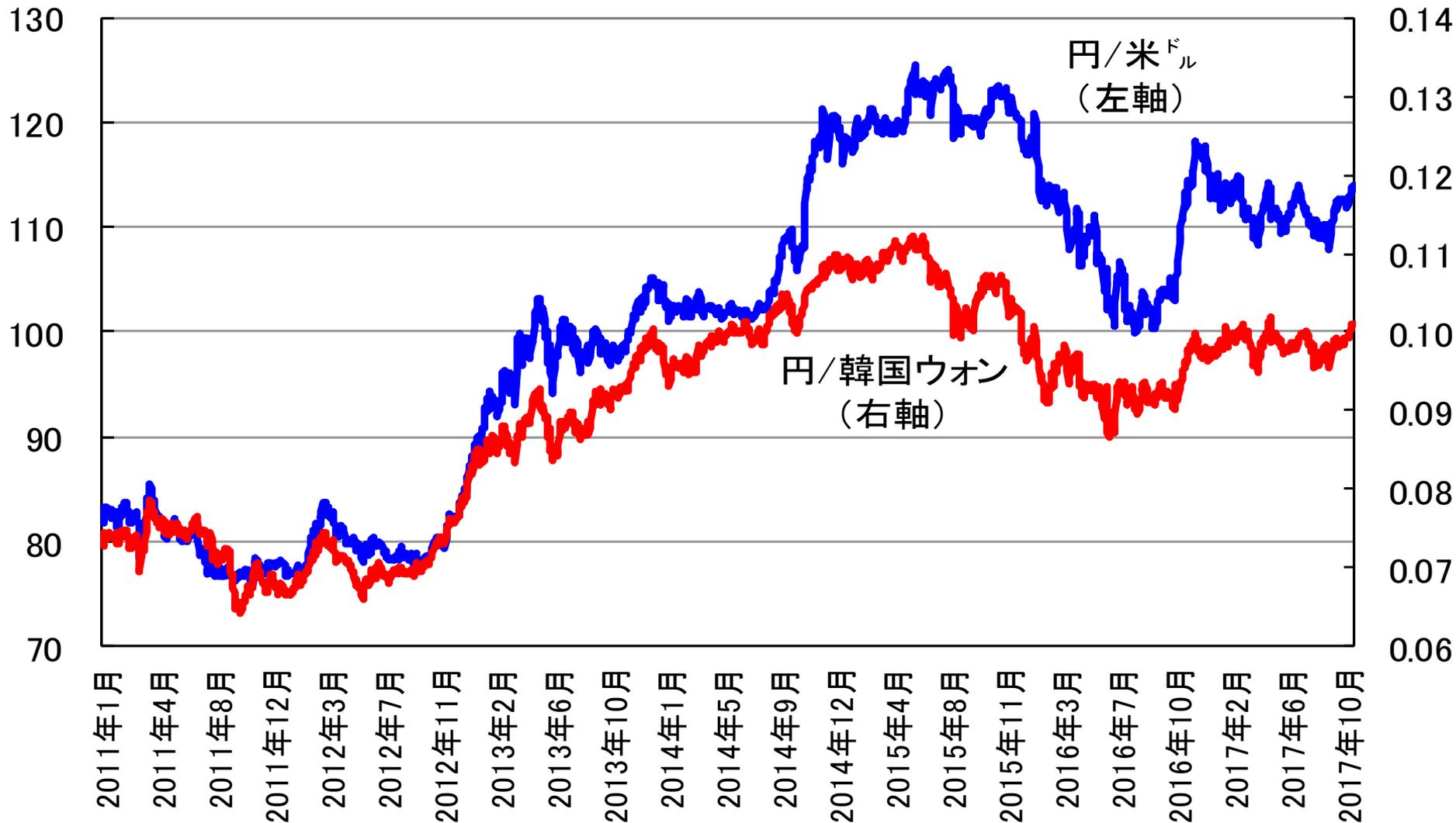


## 為替レート推移(対米ドル、対韓国ウォン)

JFE

(円/米ドル)

(円/韓国ウォン)



単位: 億円

JFEスチール			17年度 上期 実績	差異 4-6月→ 7-9月
	4-6月	7-9月		
経常利益	486	360	846	▲ 126

- コスト削減                    ±     0
- 数量・構成                    ▲    30
- 販価・原料                    +    200
- 棚卸資産評価差等           ▲    170
- その他                         ▲    126



基盤整備推進に伴う償却費・廃却損増加  
 受取配当金の季節差 等

合計                                ▲    126



(参考) 2016年度上期⇒2017年度上期

連結経常利益 +1,090億円内訳

単位:億円

JFEスチール	16年度年度			17年度上期 実績	年度差異 2016上→2017上
	上期	下期	計		
経常利益	▲244	649	405	846	+ 1,090

- コスト削減 + 200
- 数量・構成 + 70
- 販価・原料 + 150
- 棚卸資産評価差等 + 570
- 償却方法変更影響 + 110
- その他 ▲ 10

合計 + 1,090

# 第5次中期経営計画の取組み状況



# 国内製造基盤整備の推進状況

国内設備投資6,500億円の計画は、16年度までに70%以上を意思決定し推進中

## ＜主な設備投資案件の進捗＞

			5次中期					
工程	地区	設備	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
上工程	倉敷	第3コークス炉		2016年1月稼働				
	倉敷	第2コークス炉		2017年3月稼働		西日本でコークス自給体制化		
	千葉	第6コークス炉A団		2016年10月稼働				
	千葉	第6コークス炉B団		18年度上期 (稼働予定)	東日本でコークス自給体制化			
	福山	第3焼結機			19年度中 (稼働予定)			
熱延	倉敷	5号加熱炉		2017年3月稼働		新設による熱延生産能力増強 40万トン/月⇒50万トン/月		
エネルギー	千葉	西発電所4号機	2015年7月稼働					
	京浜	扇島火力発電所1号機			19年度下期 (稼働予定)			
システム		製鉄所基幹システム(第I期)			18年度下期 (完成予定)			

上記に加え、重点的な設備補修を継続的に実施中

稼働済
 今後稼働予定

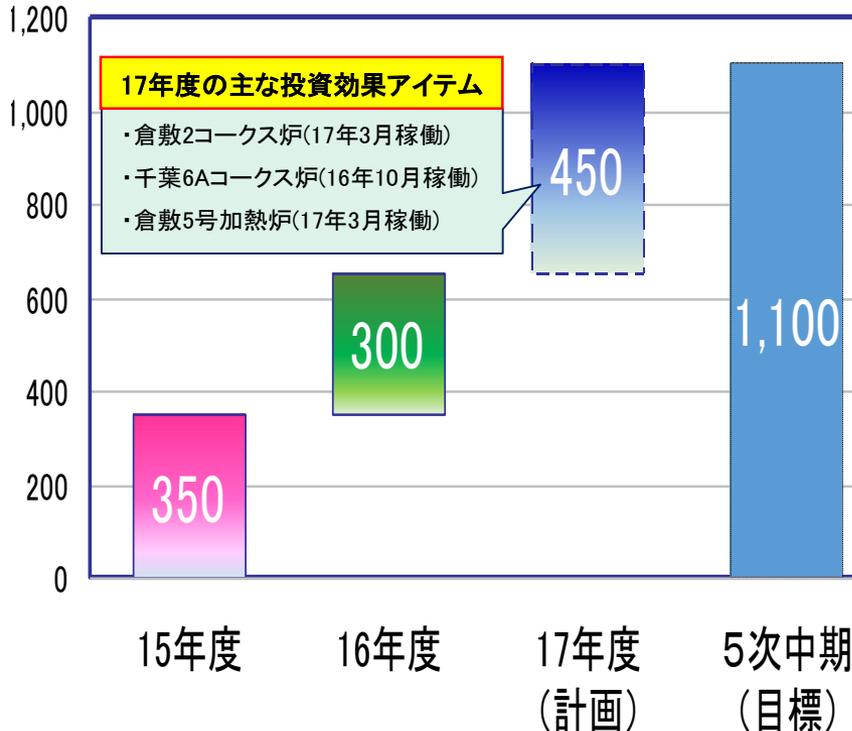
# コスト削減の進捗状況

JFE

3カ年累計コスト削減1,100億円は、投資効果の回収を中心に計画通り実現予定

(億円)

## コスト削減の推移



## 主な投資効果

### コークス炉更新

- コークス自給率向上
- 副生ガスの回収量向上によるエネルギーコスト削減

### 倉敷5号加熱炉新設

- 熱延生産能力増強 (40万ト/月 ⇒ 50万ト/月)
- 能力増強によるプロダクトミックスの向上
- エネルギー効率改善 (従来比 +10~20%)

### 発電所更新

- 高効率発電による省エネ推進

【焼結機増設について-福山第3焼結機-】 2019年度中稼働予定

(2017年3月30日公表)

◆ 焼結生産能力増強 (従来比3割強) によるコスト削減

- 外部購入ペレットの削減
- 焼結鉢使用拡大による高炉の安定操業を通じた、コークス使用量削減

# 海外事業投資の推進状況

自動車を中心とした重点分野の強化、及び中長期的視点に立った成長投資

重点分野	アジア			NAFTA	MENA
	中国	東南アジア	西南アジア		
<b>自動車</b> グローバル調達 対応徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GJSS (CGL)</li> <li>・JJP (自動車用鋼管)</li> <li>・BJCMX (鉄粉)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JSGT (タイCGL)</li> <li>・JSGI (インドネシアCGL)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JSW (インド)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NJSM (メキシコCGL)</li> <li>・AK Steel (米国)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・17年6月 鋳入れ式</li> <li>・2019年 稼働予定</li> <li>2018年 稼働予定</li> </ul>
<b>エネルギー</b> 需要地にて 事業展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BHNK</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JFE-TC (シンガポール)</li> </ul>	宝武鋼鉄集団との 合併 2018年稼働予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSI (米国)</li> <li>・Benoit (米国)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AL GHARBIA (UAE ラインパイプ)</li> </ul>
<b>インフラ・建材</b> アジアにターゲット絞り 事業展開		(ベトナム) <ul style="list-style-type: none"> <li>・J-Spiral (鋼管杭、鋼管矢板)</li> <li>・A&amp;J (建材加工)</li> <li>・GECOSS VN (建材仮設リース) (ミャンマー)</li> <li>・JFE MERANTI (建材用薄板)</li> </ul>		2020年 稼働予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Kandil (エジプト 冷延、CGL)</li> </ul>
<b>海外鉄源</b> JFEプラント4000 への一歩		<ul style="list-style-type: none"> <li>・Formosa Ha Tinh Steel (FHS)</li> </ul>	17年5月 第1高炉火入れ	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>5次中期 の重点地域</b> </div>	



**JFE**

Copyright © 2017 JFE Holdings, Inc. All Rights Reserved

本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい